

授業科目名	アジア教育史演習
科目番号	CB22142
単位数	1.0 単位
標準履修年次	3 年次
時間割	夏季休業中集中
担当教員	國分 麻里
授業概要	韓国において朝鮮教育史に関する2泊3日の巡検を行なう。近世の科挙制度に関する建物や、近代教育史の史資料や当時の状況などを自分の目で確かめ、考えることが目的である。
備考	※詳細については担当教員に確認すること。 実務経験教員 対面
授業方法	演習
学位プログラム・コンピテンスとの関係	批判的・創造的思考力。広い視野と国際性。教育学における総合的思考力。教育学的実践力。
授業の到達目標（学修成果）	実施するかどうかの最終的な判断は、秋学期に行う。実施情報についてはmanabaで伝える。受講を希望する者は、事前に國分までその旨をメールで伝えておくこと。 2泊3日の韓国巡検を通じて、朝鮮半島の教育と近現代の教育状況および文化を直接自分の目で見て学ぶことを目的とする。そのことにより、日本教育史と関係の深い朝鮮半島の教育・教育史についての理解を深める。
授業計画	
成績評価方法	事前、巡検、事後レポートを中心に総合的に評価を行う。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	日頃より、朝鮮半島の歴史や文化、ハングル、人々の生活の様子についての新聞や論文を読むこと。また、日本にいるコリアンの方々に積極的に話しかけること。
教材・参考文献・配付資料等	事前学習を行なう。歴史、文化、ハングル、教育について自ら調べてほしい。挨拶程度はハングルで言えるように。 1. 日韓でいっしょに読みたい韓国史：未来に開かれた共通の歴史認識に向けて
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	例年同様5名～7人前後で実施する。受講希望をする人は、早めにパスポートを取得すること。費用を安く抑えるために、基本的に飛行機はLCC、宿泊はユースホテルやビジネスホテルに宿泊する。例年、費用は飛行機代や宿泊代で3万円～4万円程度である。希望者が定員を超える場合は、上級生を優先する。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）	
キーワード	韓国巡検，教育，歴史，儒教，成均館，植民地期